



独立行政法人 福祉医療機構 平成 30 年度 社会福祉振興助成事業
家族丸ごと支援事業 成果報告会

つながりの困窮（社会的孤立）が生んだ

8050 問題

～地域家族会活動を通じて向き合い方を考える～

ひきこもり等の生きづらさ支援には、何が大切なのかを考えていきます。

つながりの困窮（社会的孤立）が生んだ「ひきこもり」等の生きづらさを抱えたご本人とその家族の長期高齢化が進んでいます。当会では、対応の一手として、平成 28 年度から孤立防止・早期発見、予防のために、地域資源（保健所、社会福祉協議会等）と連携し、市区町村でご本人・家族が、自主的に地域に根差し支えあいの精神で、活動していく「ひきこもり等の地域家族会」の立ち上げ支援活動を実施してきました。この度、WAM 助成事業の成果報告会も兼ねた形で、広く地域社会の方に、「地域家族会」の存在を知っていただき、つながりの困窮（社会的孤立）が生んだ 8050 問題に対して、今どう地域社会が向き合うべきかを参加者とともに考えたいと思います。奮ってご参加下さい。

2019年

3月19日(火)

13:00～17:00 (13:00～開場・受付開始
13:30～開演)

会場

日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会
8階 会議室 A・B

(東京都豊島区東池袋 1 丁目 44-3 池袋 ISP タマビル 8 階)

定員 70名(事前申込制)

参加費 1000円(資料代として)

※本人・経験者は無料。

プログラム

第1部 成果報告

NPO法人 楽の会リーラ 事務局

第2部 シンポジウム

各地区家族会からの報告

『今、地域社会が 8050 問題に
どう向き合えばいいのか』

第3部 分科会 (相談活動・家族支援など)

※17時閉会后、会場内で、ひきこもりの地域家族会事業に関する記者レクを行います。

